

考える力を育てる総合絵本

がくしゅうひかりのくに

週案例

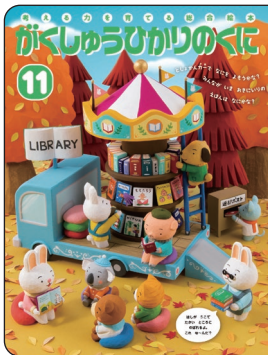
- ・水のゆくえについて保育絵本をきっかけに知り、身の回りの環境について考える。
- ・単位を使った長さの比較を生活に取り入れ、理解を深める。

ねらい

活動内容

環境や援助

からもご活用ください。



いろんな
絵本があるね。

ももたろうだ！

ずかんもあるよ。

ひょうし

なぞなぞを解いたり、
絵を読み取ったりして楽しむ。



かんがえよう 2～9ページ

もし みずを よこしたら…

ねらい

使った水の行方を知り、水の
無駄遣いをしないように促す

活動内容

・汚れた水の行方を知り、大切にすることを意識を持つ

汚れた水は
どうなると思う？

そのまま
海に流れる！

地面の下に
たまっていくのかな…？



環境や援助

- * 汚れた水はどうなるのか子どもたちにたずね、読む前に想像し、興味を持てるようにする。
- * 「絵の具は必要な分だけ出そうね」など都度声をかけ、水を大切にすることを意識付ける。



保育がひろがるぞう！ポイント

実践の話し合いをしましょう。

ねらい

クラスみんなで水を大切にする意識を高める

活動内容

- ・水を汚したり、無駄にしたりしないためにできることは何か考える
- ・思いついたことを実践してみる

みんなができる
ことはあるかな？



手を洗うとき、
水を止める！



やってみよう！

環境や援助

- *水を無駄にしないためにできることをクラスで考え、話し合う機会を作る。
- *手を洗っている間に水を出してバケツに貯めるなど水を使っている量を実感できるようにする。



ことばで あそぼう 10～13 ページ

ちいさい やゆよと おおきい やゆよ

ねらい

清音と拗音・拗長音との音の違いに
気付き、親しむ

活動内容

- ・ 声に出すことで音の違いを実感する
- ・ 身の回りで大きいやゆよ、小さいやゆよの付く
言葉を探し理解を深める



『おちゃ』は
小さいやだね。

『ジュース』もだ！



本当だね！
『牛乳』もだね。



環境や援助

- ＊ 『びょういん』 『びょういん』 など子どもたちと一緒に強調して
声に出すようにする。
- ＊ 「『いちょう』も小さいよが入っているね」など身の回りの言葉
で探し、書き出すなどして文字を見られるようにする。



やってみよう 14ー15 ページ

おちばで あそぼう！

ねらい

落ち葉を使ったお絵かき遊びで
表現力を育む

活動内容

- ・ 自然物を集めて形や色を比べ友達と伝え合う
- ・ 自然物を遊びに取り入れ工夫して使って遊ぶ

この落ち葉と
この落ち葉は、
どんなところが違う？



赤色と黄色！



黄色の方は
ハートみたいな形！



環境や援助

- * 散歩など外出の際に落ち葉を子どもたちと集めておく。
- * 「落ち葉にはどんな色がある？」 「形はどんなかな？」 など特徴に気付けるよう言葉をかける。



おしごとの おはなし 16～25 ページ

かっこいいな コックさん

ねらい

お客さんに早く料理が提供できるように、いろんな料理を同時進行で作るコックさんのすごさに驚くとともに、そこに込められた思いに気付く

活動内容

- ・コックさんの仕事に興味を持つ
- ・誰かのためを思う優しい気持ちを育む



フライパンが2つあるね。
何と何を作ってるかな？

奥はオムライスの
卵だよ。



もうひとつは
ナポリタンだ！

環境や援助

- * 「コックさんは何から作るのかな？」 「ナポリタンを作りながら卵も焼いているね」 など、コックさんの手際に注目できるよう言葉をかける。
- * 「道具ぴかぴかだね」 など物を大切に扱うことを伝える。



かずで あそぼう 26～33 ページ

ながい さつまいもは どれ？

ねらい

始点をそろえて比べる直接比較、任意の単位を使って比較する間接比較という長さの比べ方に触れる

活動内容

・いろいろなものを測って遊びながらものさしの使い方に親しむ

ものさしカードをつなげたら
もっと長いものが測れるよ。

机の高さを
測ろうよ！

何枚要るかな？



環境や援助

- * 「横に並べられないものを比べるのにものさしが便利だね」など直接比較と間接比較の違いについて伝える。
- * 「一番長い〇〇はどれかな？」「友達とものさしカードをつなげてみよう」など、活動が広がるよう言葉をかける。



みんなで はなしあおう！ 34—35 ページ

友達からちょうだいと言われたら

ねらい

友達と話し合い、聴き合うことで多様な見方や問題解決があることを考える

活動内容

- ・ 経験をもとに友達と意見を話し合い聴き合う
- ・ 相手の立場になって気持ちを想像する



環境や援助

＊子どもたちの経験を話し聴き合う時間をとったり、具体的にクラスで起こりうる例をあげたりして話し合いに実感を持てるようにする。